

すやま歯科

DENTAL NEWS

2021年
9月号



“入れ歯もリサイクル？”



9月5日まで、東京パラリンピックが開催されています。7月～8月にかけて行われた東京オリンピックでは、日本最多となる27個もの金メダルを獲得しました。パラリンピックでも、日本人選手の活躍に期待したいですね！さて、東京オリンピック・パラリンピックで使用されるメダルは、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」によって集められた、携帯電話やパソコンデジカメなど、私たちの生活を支える小型家電をリサイクルして作られています。

歯科の業界でも、使用しなくなった入れ歯の金属などをリサイクルする働きが広がっています。自治体によっては、市役所に入れ歯回収ボックスが置いてあるところもあるそうです。入れ歯は捨てる前にリサイクルしましょう。もし、捨てる予定の入れ歯がありましたら、ぜひ当院のスタッフまでお声かけ下さいね。

9月20日は敬老の日です。お口を健康に保つことは、健康につながります。敬老の日のプレゼントに電動歯ブラシや、入れ歯洗浄剤などの歯科グッズはいかがでしょう？

すやま歯科

電話 095-843-7234

診療科目 一般歯科/小児歯科/審美歯科/訪問歯科
インプラント/予防歯科/口腔外科

交通手段 路面電車「千歳町電停」下車徒歩3分
長崎バス「住吉バス停」下車徒歩2分



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:30
午後	13:30 ~18:00	13:30 ~18:00	13:30 ~18:00	13:30 ~18:00	13:30 ~18:00	

FLOSS OR DIE?デンタルフロスを使おう！

“FLOSS OR DIE”これは、1998年にアメリカの歯周病予防キャンペーンで使われた言葉です。直訳すると「デンタルフロスカ死か」という意味です。デンタルフロスをしないと死ぬなんて大袈裟だ、と思う方もいるかもしれませんが、歯周病は全身の疾患と関係があり、糖尿病、動脈硬化、骨粗鬆症、早産などのリスクが上がると言われています。

日本人のデンタルフロスの使用率は39.2%。欧米では歯磨きとセットで使っていますが、日本ではまだまだ普及していないのが現状です。

★デンタルフロスとは？

合成繊維などを束ねて作った、細い糸状のお掃除道具です。歯磨きでは汚れが落とせない、歯と歯の間にデンタルフロスが入り込み、歯垢を取り除くことができます。

★デンタルフロスのメリット

・歯ブラシとの併用で約9割の歯垢を除去

歯ブラシで落とせる歯垢は、60%だけです。歯ブラシだけでは、歯と歯の間にブラシが届かず、歯垢を落とし切れないからです。歯ブラシとデンタルフロスを併用することで、9割の歯垢を除去できると言われています。

・むし歯や歯周病予防に効果的

デンタルフロスで丁寧に歯垢を取り除くことによって、虫歯や歯周病の予防につながります。

・口臭の予防や改善につながる

食べかすや歯垢は、口臭の原因になります。もし使用したデンタルフロスのニオイを嗅いで「臭い」と感じたら、口臭がしているかもしれません。デンタルフロスで綺麗にお掃除し、口臭を予防しましょう。

・むし歯や歯周病、詰めものなどの不具合を早期発見できる

デンタルフロスを使っていて、同じ場所で切れたり、引っかかる時は、歯と歯の間が虫歯になっていたたり、詰め物や被せ物に不具合が出たりしている可能性があります。また、デンタルフロスを使用して歯茎から血が出る場合は、歯周病の疑いがあります。早急に歯科を受診しましょう。

★デンタルフロスの選び方

デンタルフロスには大きく分けて、自分で必要な長さの糸を切り取って使う「糸まきタイプ」と、ハンドル（持ち手）がついている「ホルダータイプ」があります。薬局に行くと、さまざまなタイプのフロスが並ん



でいます。人のお口の中はそれぞれ個性があります。当院では、患者さん一人ひとりに合ったデンタルフロスや使い方を歯科衛生士がアドバイスしています。効果的に使用してくださいね。



すやま歯科

